

いつ起るか分からない
災害に備えるために

11月29日(水)、ジョイ・じよぐらにて、令和5年度災害ボランティア組織連携会議が開催され、民生委員や檜山管内各町の社会福祉協議会が参加しました。

会議では、災害ボランティアの受入体制の整備や、情報提供に関する説明と意見交換が行われた後、災害時の炊き出しを体験する昼食会にて、一食で野菜が120g摂取できる減塩豚汁と、アルファ米を試食しました。

また、天の川の氾濫による水害を想定したボランティアセンターの運営訓練を実施するなど、中身の濃い一日を過ごしました。



みんなで育てたお米や野菜で
う米！新米！ランチ会！

12月8日(金)、河北小学校にて収穫した農作物で料理を作って、『う米！新米！ランチ会！』を開き、田植えや農園、授業などでお世話になった町民の方を招待して一緒にご飯を食べました。

1年生・4年生は計25合のお米をとぎ、5年生・6年生は収穫した野菜を使ってカレーやいもち、さつまいものアイスとチップスを作りました。

頑張った作った料理に一同大絶賛で、会の終了後に3年生の児童に感想を聞くと「カレーがすごくおいしかったので、再来年は私もおいしいカレーを作りたい！」とこやかに話してくれました。



みんなが主役で輝いた！
上ノ国保育所発表会

12月9日(土)、上ノ国保育所で『みんなの発表会』が開催されました。可愛い衣装に身を包んだ子どもたちが元気な声で歌い、体いっばいに踊り、役者顔負けのリズム劇を家族に披露しました。

とりわけリズム劇では、子どもたちが好きな童話「おおきなかぶ」「アリとキリギリス」「ブレーメンの音楽隊」を各クラスが披露すると、素晴らしい演技と子どもたちの成長を実感した家族から、たくさんのお花が投げ込まれ、大盛り上がりでの発表会となりました。



「足早」クリスマス会！
中央区町内会クリスマス会

12月9日(土)、ジョイ・じよぐらで中央区町内会恒例のクリスマス会が開かれ、25人が参加し、ケーキや豚汁を作り、ビンゴやモルツクで交流を行いました。

振る舞われた温かい豚汁や特製ケーキに、参加者からは笑みが溢れ、かわりする方もたくさんいました。

食後のモルツクでは、初めて挑戦する競技に戸惑いながらも、笑い声やガッツポーズが飛び出すなど、終始和やかな雰囲気です町内会の親睦が図られました。

